

昭和二年(一九二七年)
三月—：

大蔵大臣
かたおか なおはる
片岡直温



第一次世界大戦の
終結により物資の
需要は激減

関東大震災の
震災手形も不良債権化
していたところに
大蔵大臣のこの発言

絶対に倒産することの
ないと思っていた
銀行が経営破たんした
(と言われた)ことで
人々はパニックになりました

これが昭和の金融恐慌の
幕開けとなりました

幕開け

詳しきは
自分で調べよ



理由から労働移動は減少していました
不景気によつて
安易に転職できないこと等の

この頃には
長期勤続を推奨した
充実していました

退職金あるし
賞与とか昇給とか
あるしな！

働くだけ!!
御めでやー!!

我慢してもここに
しがみついとかんと

そうですねえ…

ちなみに昭和十年、
男性のライフサイクルは
こんな感じですかね？
30歳前半層(明治四十年頃生)

39歳までに
平均5人の
子供を設ける

22~25歳に結婚

高等小学校卒業後
企業に就職

大体12~16歳くらい

よろしく
あります!!



54歳の時に
第5子が就職

55歳の定年を迎えるころには
子供全員が就職済！



扶養は妻1人
同居の子供もいたので
経済的にある程度の余裕はある！

もちろん人によって
大きく違いますよ!!

その後昭和十二年の盧溝橋事件を契機に日本は戦争の時代へと入ります

戦中は軍事動員および軍用工場に多くの労働力を吸収され

民間企業は完全に人手不足でした



こうして定年制は一時中斷されたのでした

一人でも多くの人に働いてもらわなくては工場動きませんよ!!

もう定年制だなんて言つてられません!



昭和二十年
終戦

戦争によつて
生産設備は
荒廃して
しましたが

労働力は
急増しました

復員、引き上げ、
軍需工場の閉鎖など
によつて

働くぞー
よー!!



お帰りなさい!!



企業は**人員整理**を
余儀なくされました

雇ったのは
山々だけど
そもそも
仕事をな
んだよ
ごめんね。
この間 ××さんにも
まらせてね

前と同様に
雇って下さい!!

しかし
増加した労働力に
見合うだけの
雇用はなく



企業は
経費削減のため
労働時間の短縮
希望退職者の募集
稼働時間の短縮等
様々な策を講じました

戦中に
廃止されていた
「定年制の実施」も
この頃に復活
したんですね

また定年制の実施は
労働組合の
要望でもありました

という思いが
あつたからです

せめて
定年までは
解雇・退職
させないで!!



「人員整理のため」
という意味合いが
強くなりました

かくして、職工を
「辞めさせないため」
に作った定年制は
その本質を変え

てかん
で~う!!

